

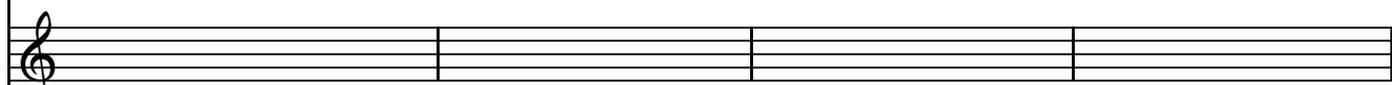
まなざしアーチ

作詞:野村
作曲・編曲:弓削田健介

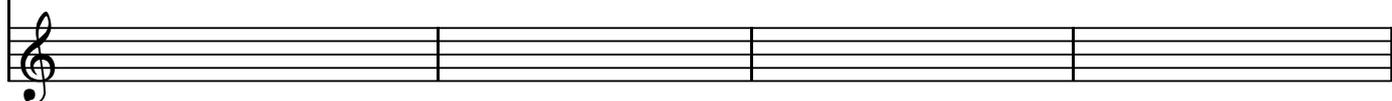
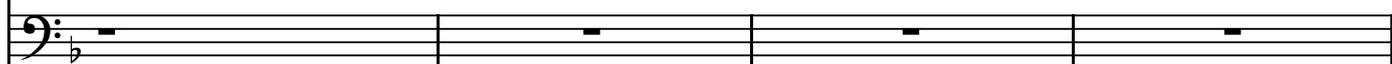
♪ = $\left[\begin{smallmatrix} \text{3} \\ \text{♪} \end{smallmatrix} \right]$



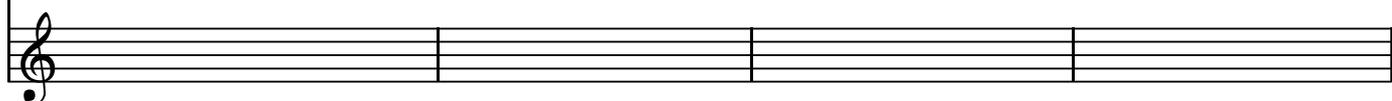
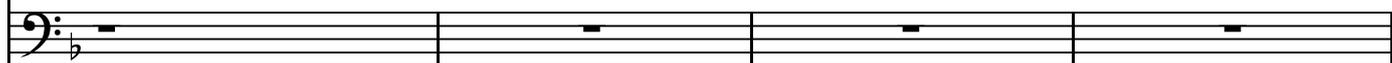
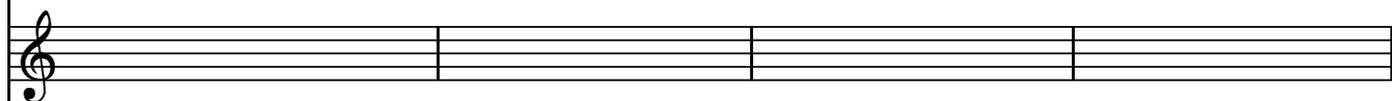
いっ てき ます と か けだ す き み の ー せ な か は と う に ち い さ く と お く ー



♪ = $\left[\begin{smallmatrix} \text{3} \\ \text{♪} \end{smallmatrix} \right]$



ぼ く の ま な ざ し の と ど か な い ま が り か ど の さ き へ



F

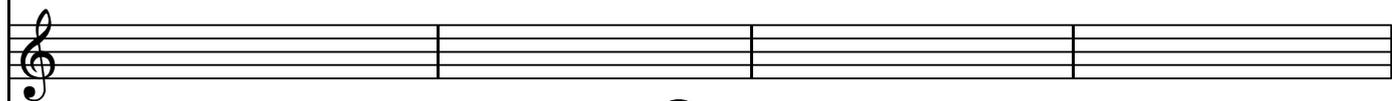
C^{on}E

Dm7

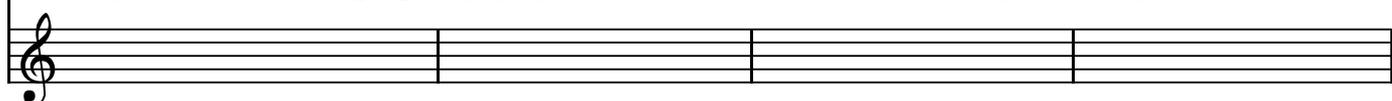
Am7^{on}C



la



き み の ゆ く て を さ え ぎ る も の が ー き ょ う も あ し た も あ り ま せ ん よ う に ー



B^b
C7
F
B^b
C7
C7

ぼくのねがいがとどくように おひさまをみあげて そうだ

ぼくのねがいがとどくように おひさまをみあげて

まなざしアーチをつくろうよ uh - - - -

てとてをむすんでとなりのひとと

まなざしアーチをつくろうよ uh - - - -

こうもんへつづく みちすじを すきまなくうめて

こうもんへつづく みちすじを すきまなくうめて

The first system consists of three staves. The top staff is a vocal line in treble clef with lyrics. The middle staff is a piano accompaniment in bass clef. The bottom staff is an empty treble clef staff.

2番

とうさんあのねの こえがほしくて はやるこころあし どりのにのせてー

とうさんあのねの こえがほしくて はやるこころあし どりのにのせてー

The second system consists of three staves. The top staff is a vocal line in treble clef with lyrics. The middle staff is a piano accompaniment in bass clef. The bottom staff is an empty treble clef staff.

げんかんのドアあ けてみたら きみはもうゆめの なかー

げんかんのドアあ けてみたら きみはもうゆめの なかー

F

C^{on}E

Dm7

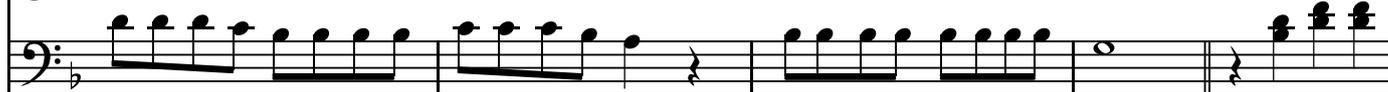
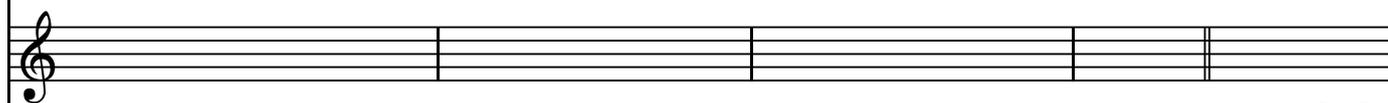
Am7^{on}C

la - - - - -

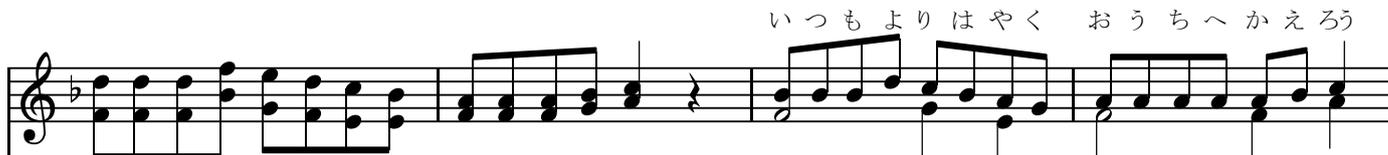
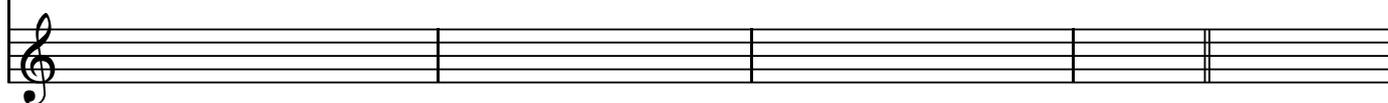
きょうはなにをして あそんでたのー きょうはどんなふうに わらってたのー



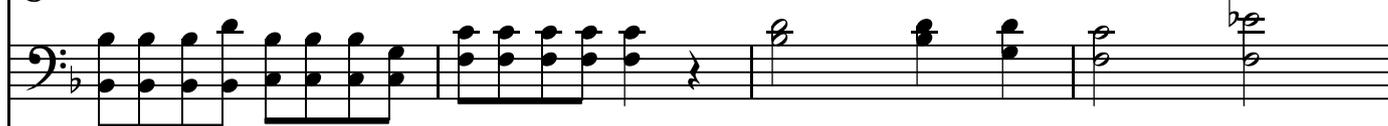
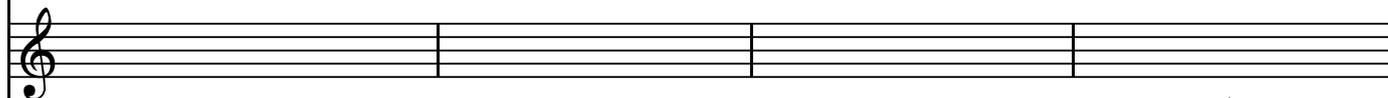
つかれたからだを よこたえて ねがおにかたりか け そうだ



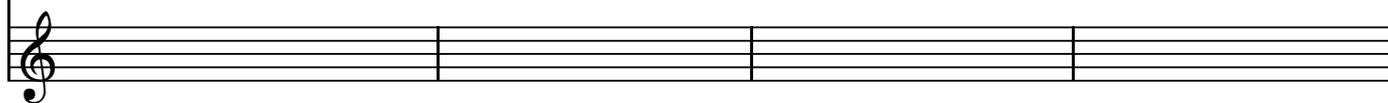
つかれたからだを よこたえて ねがおにかたりか け そうだ



まなざしホームを つくろうよ uh ^{いつもよりはやく おうちへかえろう}
- - - -



まなざしホームを つくろうよ uh - - - -



ごはんのかおりと わらいごえ まーっているからー

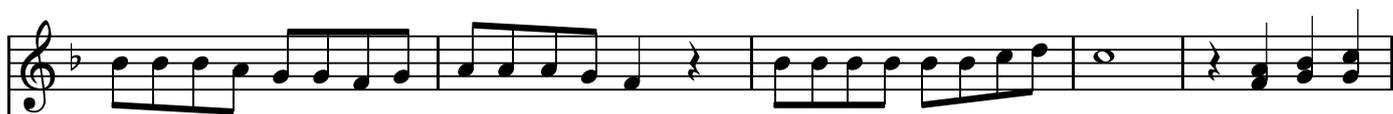
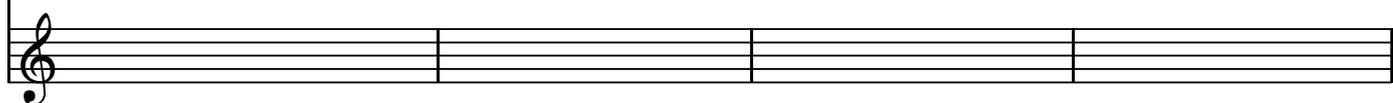
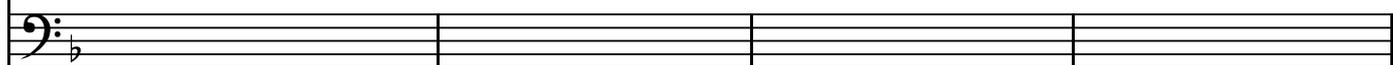
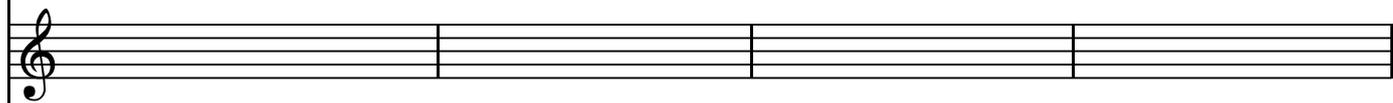
ごはんのかおりと わらいごえ まーっているからー

きみのなまえをま どごしによぶー とものもとへとか いだんおりてー

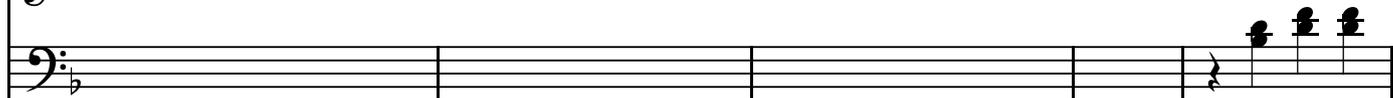
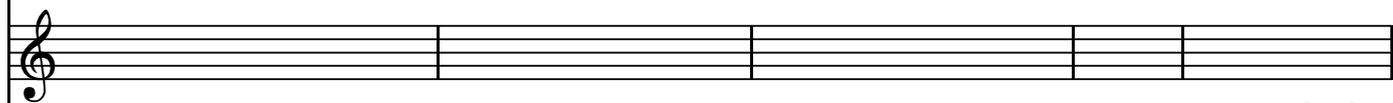
とびだすきみのひ とみはほら かがやきにあふれ て



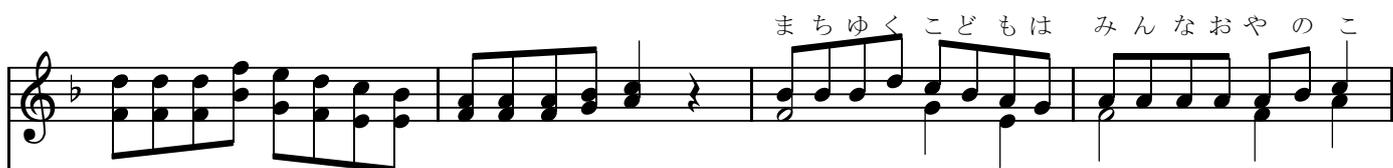
おそくなるなとこ えかけながらー ゆきさきしれずの たんけんたいー



みえなくなるまで みおくるよ どようびのひととき そうだ



そうだ



まなざしタウンを つくろうよ uh - - - -



まなざしタウンを つくろうよ uh - - - -



まなざしのはなを まちじゅうに さかせてみようよー

まなざしのはなを まちじゅうに さかせてみようよー

The first system consists of two staves. The top staff is a vocal line in treble clef with a key signature of one flat (B-flat). The bottom staff is a bass line in bass clef with the same key signature. The lyrics are written below the vocal line. The music features a steady eighth-note accompaniment in the bass line and a vocal melody in the top staff.

まなざしアーチをつくろうよ uh - - -

てとてをむすんで となりのひとと

まなざしアーチをつくろうよ uh - - -

The second system also consists of two staves. The top staff is a vocal line in treble clef, and the bottom staff is a bass line in bass clef. The key signature changes to two flats (B-flat and E-flat) for the second half of the system. The lyrics are written below the vocal line. The music continues with the eighth-note accompaniment in the bass line and a vocal melody in the top staff.

みらいへ とつづく みちすじを まなざしあーちでー

みらいへ とつづく みちすじを

すきまなくうめてー

すきまなくうめてー